



2月に入りました

2月の別名で「仲春（ちゅうしゅん）」という言葉がありますが、旧暦で1月から3月が春とされ、2月はその真中ということで仲春というそうです。しかし1月前半は寒さが厳しく後半になってからは比較的過ごしやすい日が続きましたが、朝夕や日々の寒暖の差が大きく春は未だ遠く感じます。2月には10年に一度の寒波襲来の予想もあり、体調管理には十分気を付けて頂けたらと思います。

さて、昨年発生した能登半島地震から1年1か月が経ちました。復興は少しずつ進んでいるようですが、以前の生活を取り戻すにはまだ時間がかかるようです。一日でも早い復興を願うばかりです。

私たちの住む静岡県は東海地震の災害地域として指定されておりますが、南海トラフ巨大地震など年々その危険度が高まっていると予測されております。先に起きた地震を教訓に、日頃から防災意識は持つようにしたいと思います。災害が発生してしまった地域と災害が起きていない地域と、何か繋がりを持って新たな取り組みが出来れば、災害時も助け合いながら乗り越えていけるのではと思う次第です。

2月も感染症や花粉の飛散が考えられます。身体を大事にして、今月1ヶ月間どうぞよろしくお願いいたします。

社長 太田 聡

編集担当：管理室

厄除観音 法多山尊永寺 開創1300年

今年開創1300年を迎える法多山尊永寺は、聖武天皇の勅命を受けた行基上人が自ら刻んだ本尊正観世音菩薩を安置したことから始まりました。2024年に開創1300年記念事業として【愛染堂】を建立。【愛染堂】の御堂の形式は法多山が開かれた奈良時代に多く作られた八角堂となっております。そして、同じく奈良時代の技法である乾漆造で作られた【愛染明王】が本尊としてまつられており、天井に装飾された天空の星を美しく射抜く姿をしています。【愛染明王】とは、「全ては欲望の先にあるとし、欲望を正しい方に向け、生きる力と幸せを成就させる」明王です。

法多山では本堂での参拝や御祈祷だけでなく、【厄除団子】の購入が定番となっております。経路通りに進んで団子屋さんの先に【愛染堂】はありますので、経路の最後に願いの成就を祈りに参拝することが出来ます。

2月には節分祭、4月26日～5月6日には開創1300年を記念した様々なイベントや法要がおこなわれますので、ぜひ訪れてみてはいかがでしょうか。



編集担当：管理室 外山

編集担当より

現在アジアではヒトメタニューモウイルスhMPVが流行しており、中国の春節等で来日客が増えることによる日本での流行も考えられます。hMPVの症状は風邪に似ていますが、高熱や激しい咳により重症化しやすい特徴があります。飛沫や接触で感染することから、手洗いうがい、マスクの着用が効果的なのはインフルエンザ・コロナ・感染性胃腸炎と共通していますので、日常生活に予防策を取り入れて感染拡大を防ぎつつ体調には気をつけましょう。

率直なご意見・ご感想をお待ちしております。
general@apollo-elec.co.jp

発行  アポロ電気株式会社

〒438-0004
 静岡県磐田市匂坂中1600-11 磐田さぎさか工業団地
 TEL: 0538-38-2228 FAX: 0538-38-2898
 URL: <https://www.apollo-elec.co.jp>

編集担当：管理室

発行日：令和7年2月1日